

教 師 ノ ー ト

日付	2012年 9月 2日
単元	基本的教理・4
テーマ	教会ってすてき・1
タイトル	イエス様に集められた人たちの教会
テキスト	エペソ1:3-14
参照箇所	マタイ 28:19-20、ヨハネ 15:16、Iコリント12:27、エペソ 1:3-14、2:19-22、3:20-21、4:11-16、Iペテロ 2:1-9
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	エペソ1:4、ヨハネ 15:16
AG 日曜学校教案参照箇所 (リンクできます)	
<p>□導入</p> <p>教会にみなさんはどのように来ましたか。お友達に誘われた人、家族が教会に行っている人、いろいろなきっかけで教会に来ます。聖書にはみなさんは神様によって集められたと書かれています。</p> <p>☞教会学校には、親がクリスチャン、友達に誘われてきた子供たち、自分で興味を持って来た子供たち・いろいろな子供たちがやってきます。それぞれの子供たちに「どのような理由で教会に来るようになったか」を聞いてみるのもよいでしょう。どのような導かれ方であっても、だれもがイエス様の選びによって教会に来ている(ヨハネ15:16)のです。</p> <p>☞子供たちに「神様に助けられた、導かれた等」の証しをしてもらうのもいいでしょう。</p> <p>□ポイント1 私たちはイエス様に選ばれたからすてきです</p> <p>エペソ1:4を見ると、「世界の基の置かれる前から私たちは選ばれている」ことが書かれています。1:5には「愛をもってあらかじめ定められた」と書かれています。ですから私たちは、愛されており、神様の計画として、もっとも良いときに、この地上に誕生したのです。偶然生まれたのではないのです。</p> <p>☞神様は完全なお方ですから、失敗はないことを注目させましょう。失敗の無い神さまによって、選ばれた両親の元に、それぞれの国と時代の中で、一人ひとりに合った能力を与えられて、私たちは生まれていることを伝えましょう。私たちは一人ひとりが価値のある存在です。これは創造主を信じてはじめて理解できる価値観です。人間は偶然生まれたという考えでは、人間が尊いという価値観は出てきません。</p> <p>☞参考 創造論 クリエーションリサーチHP http://www.sozoron.org/home/</p> <p>(注意・・・教師の勉強のための参考にしてください。いくつかの立場がありますので、あまり専門的なことは話さなくてもよいでしょう。)</p> <p>□ポイント2 私たちはイエス様に集められたからすてきです</p> <p>私たちはイエス様によって集められました。このお方は十字架にかけられ、殺され、3日目によみがえられた、まことの神様です。2000年前から今も変わらずイエス様は私たちを招き続けてくださっている</p>	

のです。

エペソ 1:10 には「時が満ちて、キリストにあって一つに集められる」と書かれています。私たちは神様の計画によって、教会に集められたのです。それは、自分たちが集まりたいから集まったのではなく、イエス様が招いて、集めてくださったのです。素晴らしいことです。私たちの人生には神様の計画があるのです。そして集められた人々が教会なのです。建物ではありません。

また 1:11 には「御国を受け継ぐもの」になったと書かれています。私たちは教会に集められ、一緒に天国に行くことができるのです。

☞ 私たちが、イエス様の身体である教会に集められたのは、一人ひとりに神様の計画があり、目的があります。そのことが子供たちの価値観となるように、導いてください。

□ポイント3 教会ってすてきです

教会では、何をするのでしょうか。考えてみましょう。(子供たちに発言させてもよいでしょう)
クリスチャンは、天国に行くだけが目標ではありません。神様のみ言葉を一緒に学んで、神様の願いや基準を知ることを通じて、正しいことが分かる大人、人々に役に立つ大人になるのです。

また一人では、成長することは出来ません。一緒に助け合って(組み合わせられて)成長できるのです。(エペソ 4:16)

神様は、計画によって一人ひとりを教会に集められました。教会に集められた一人ひとりには神様の計画があるのです。この計画は、みんなが協力する時に、進めることができます。

☞ 教会の最大の目的は、イエス様のことを伝え、弟子を育てることです(マタイ 28:19-20)。
教会学校やイベントにお友達を誘う、お友達の救いのため、子供たちができることをともに考え、実行できるように祈りましょう。子供たち一人ひとりも、大切なイエス様の働きを託された身体の一部なのです。

☞ 参考「教会の働き」(聖書の教理:マイヤー・パールマン P260-262)

1 救いを伝える、2 礼拝の手段を設ける、3 信仰の交わりを備える、4 道徳水準の維持

☞ 参考「教会の使命」(組織神学:ヘンリー・シーセン P708-714)

1 神の栄光を現すこと、2 教会全体の徳を高めること、3 教会全体をきよめること、4 会員を教育すること、5 この世に伝道すること、6 この世において制御力、啓蒙力の役を果たすこと、7 すべての善を促進すること

□結論 教会はイエス様に選ばれ、イエス様に集められた人たちです。教会は、一緒に神様の言葉を学び、神様の喜ばれることをして、一緒に天国に行くのです。

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

皆さんは偶然教会にきたと思っているかもしれませんが、教会に来たことは偶然ではありません。イエス様の計画なのです。宇宙がつくられる前から、みなさんはイエス様に選ばれていたと聖書には書かれています。そしてみなさんは愛され、一緒に天国に入ることができるように教会に集められたのです。世の中は悪い人や悪い考えがたくさんありますが、聖書を学んでいたら、神様の願うことがはっきりわかるようになります。そして神様の計画をすすめることができるのです。